

保健所だより

結核緊急事態発令中!

3年連続で患者数は増えています

平成11年7月26日、厚生労働省は結核緊急事態宣言を発令しました。平成9年以来、全国の結核新登録患者数・罹患率は3年連続で増えています。岡山市では、1年に約150人の新登録患者の届け出があり、罹患率も横這いの状況が続いています。「結核は過去のもの」という認識が人々の間に広がり、警戒心を持たなくなってしまったことが大きな原因と考えられます。



結核予防のために日頃からできること

1 せき・たんなどが2週間以上続く時は受診しましょう

■ 感染と発病

結核が蔓延していた時代を過ごされた60歳以上の方は、半数以上が体の中に結核菌が眠っています。病気になるたり抵抗力が落ちると発病することがあります。

■ 結核の5大症状

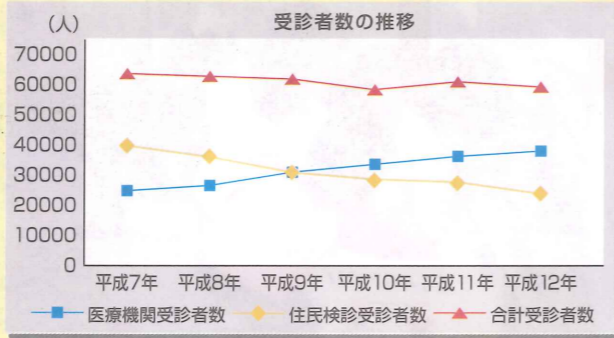
- せき
- たん
- 血たん
- 胸痛
- 発熱

2週間以上続く咳は要注意!



2 1年に1回は胸部のX線検診を受けましょう

岡山市の結核検診受診者数は減ってきています。結核以外にも肺がんの発見にも役立ちますので年に1回は必ず受けましょう。



3 発病予防の大きな武器BCG接種を受けましょう

BCGは発病率を低くし、病状を軽くします。生後3ヶ月になったらできるだけ早い時期にBCG接種を受けましょう!

4 抵抗力をつけ結核をはねのけましょう

- ・バランスのとれた食生活を心掛けましょう。
- ・ストレスをためないようにしましょう。
- ・十分な睡眠をとりましょう。
- ・適度な運動を心掛けましょう。
- ・糖尿病などの持病がある人は日頃からのコントロールに心掛けましょう。



健康で豊かな
生活をめざす
愛育活動の情報誌

VOL. 11
2001.10
岡山市愛育委員協議会

愛育委員会は地域のふれあいを大切にしています



上道・小鳥の森フェスタ2001 (上道地区)

上道振興まつりは住民が主体となり、地域を愛する心を育て、活性化をはかる事を目的としたまつりです。愛育委員も協力しています。



園児とのたなぼた交流 (御南地区・白石幼稚園)

ふれあいの輪



園児といっしょに遊ぼう! (大野幼稚園)



愛育委員会の出店のようす



園児と老人クラブ・婦人会・愛育委員会との交流 (大野地区)

あいと〜く

- ♥ 今回、各地域のみなさんと愛育委員との交流をいくつか取材して、ふれあう事の楽しさ・すばらしさを改めて感じました。このひとつひとつのふれあいの輪を、大切に育てて行きたいと思えます。
- ♥ みなさんも、お近くの愛育委員に気軽に声をかけて下さいね。



グループに分かれて家庭訪問

学校と地域をつなぐ愛育委員

横井・野谷・馬屋上地区

昨年、香和中学校より、中学生が地域のさまざまな方と接することで、視野を広げ、ともに生きる社会の一員として、力を合わせていくことの大切さを知るための福祉体験学習をさせたいとの相談がありました。

そこで愛育委員は、65才以上の人のいる家庭や元気ののどる会等に声かけをし、中学生の訪問先をつりました。

そして、今年6月20日、25日の両日、102人が3～4人のグループに分かれ、48世帯に家庭訪問を実施しました。

これからも地域に気軽に声かけをし、中学生とのかかわりも大切にしていきたいと思ひます。



おじいちゃんど……

みんなでふれあいウォーキング

操明・操南・旭操地区

操南中学校区「ふれあいウォーキング大会」が、今年で2回目を迎えます。操明・操南・旭操地区の愛育委員も実行委員会に加わっています。地域の方々の日常生活の中へ運動習慣を定着させていくことの大切さを啓発し、多くの方が大会に参加されるように呼びかけたりしています。

実行委員会では、子どもも高齢者も障害のある方も気軽に参加でき、交流がはかれ、いい汗をかいて健康づくりができるようみんなで知恵と工夫を出しあって取り組んでいます。

スポーツの秋です。日常生活にウォーキングを取り入れてみんなそろって健康づくりに取り組みましょう。

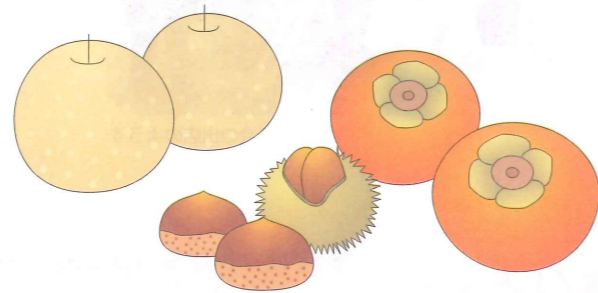


操南中学校区「ふれあいウォーキング大会」実行委員メンバー

- ・ 操南公民館
- ・ 操南中学校区連合町内会
- ・ 同 社会福祉協議会
- ・ 同 民生委員会
- ・ 同 老人クラブ
- ・ 同 女性クラブ
- ・ 同 婦人会
- ・ 同 愛育委員会
- ・ 操南地区元気の出る会
- ・ 東保健センター



ふれあいウォーキング大会の下見風景



肺がん・結核検診のようす

託児場所の設置で検診時も安心

芥子山地区

芥子山地区は、年々世帯数が増加し、高齢者より若い世代が多いのが特徴です。

愛育委員会は、若いお母さん達が安心して肺がん・結核検診を受診できるように、おやこクラブとの話し合いで、検診会場に託児場所を設けました。その結果、今では受診者数も700人を超えています。

検診会場に託児場所を設けて今年で11年目になりますが、今後もお互いに地域での協力を保ちながら、続けていきたいと思ひます。



検診会場の託児のようす

岡山市愛育委員協議会は
地域のみなさんの
健康を願っています

あい探訪

福田地区では、愛育委員の声かけにより地区の住民の方と一緒に救命・救急の心構えを学びました。

救助者の的確な判断、早期の手当てが尊い人命を救う大切さを学び、まさに備えあれば憂いなしの言葉を実感した有意義な講習会になりました。



救急法講習のようす

曾根地区では、今年も地域のふれあいまつりに協力しました。

1000人あまりの参加者とともに楽しく交流を持つことが出来ました。これからもこのようなふれあいを大切にした活動をしていきたいと思ひます。



そうめん流しのようす